

# 学 年 通 信 第三号

平成21年 7月3日

明秀学園日立高等学校 第1学年

盛夏の候、皆様方にはいよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。  
明秀日立生(白梅)の諸君。「明るく・清く・凛々しく」の建学の精神に照らし合わせ、それに適うよう日々を過ごしていますか。  
さて、学年通信第三号は先日(6/30)行った学年集会のおさらいです。  
自信ややる気を失わないただひとつの方法プラスαを伝授します。  
この第三号も、よく目につくところに貼り付けておいて下さい。  
『光陰矢の如し。少年老いやすく学成り難し』です。



## 自信ややる気を失わせないただひとつの方法

### —復習するは我にあり part II 夏—

期末考査が終了しました。もちろん、この期末考査もやり直して100点にしておいて下さい。中間考査のやり直しがまだの人がいるみたいですね。その人達はまず、期末考査のやり直しから始めましょう。その方が効率も良いし、記憶に定着しやすい。なぜなら、習った(学習した)ばかりだからです。それが終わったら、中間考査のやり直しに移りましょう。

中間考査の問題が新鮮に見える人がいるかもしれません。いわゆる初見(はじめて見る)の状態に近くなっていませんか。問題が新鮮に感じる人ほど復習していなかったということが言えます。

実際に中間考査を解いてみて下さい。既に復習をした人には、かつて住んでいた町を歩くような感慨が味わえます。次の角を曲がると沿道にあじさいが咲いているはずだとか、この石畳でつまずいて転んだとか、歩みを進めるごとに思い出していくはずです。しっかりと記憶に定着していることの喜びを噛みしめながら、復習することの大切さを認識し、自信を深め、やる気を高めて下さい。

### —困難であるからこそ努力する意義、1学期の総復習を夏休みに—

100点にするというのは、勿論一通り正答を書き写すことということではありません。覚えていなかった事柄を覚え直し、できなかった事柄をできるようにすることをいいます。イメージすることは簡単ですが、実行に移すことは難しい。だからこそ努力することの意義が大きいことを知るのです。実行が困難であるからこそ、努力する意義は大きい。チャレンジし、努力の意義を知り、自信を得、学力を高める。長い夏にはそれができます。



## 自発的動機は人生を一変させる

### —何ごとも自らの意思で行えば、生まれ変わる—

新入生オリエンテーションのしおりには、多くの人が「自発的動機は人生を一変させる」と書き綴っています。あの時は誇張に聞こえたかもしれませんが、そうした意識を持って生活を始めた人の中には、すでに実感を得ている人もいないのでしょうか。

かの孔子も言っています。「朝(あした)に道を聞かば夕べに死すとも可なり」と。(『朝、道理を聞いて自らの意思でそれを実践することができたら、夕べには今までの自分から生まれ変わることも可能だ』と解釈しよう。) いいですか、ここが大事なところです。

“なるほどと聞いただけでは生まれ変わりません。自らの意思で実践を伴わなければ。”

### —垣根を越えるということ—

学ぶことと同様、日々の生活の中にも、自分の意思で実践しなければ変わらないことはいくらでもあります。髪の毛だとか、制服の着こなしかもルールに逸脱していれば、注意を受けます。注意を受けてそれから直すのでは意味がありません。そういう人達は先生の目の届かないところで、またもとの姿に戻ってしまうのです。そして時としてこうつぶやきます。「僕だけじゃない」

たしかに「僕だけじゃない」。ただ、「僕だけじゃない」と言う人は「僕だけじゃない」と言える人ばかりを見ている。これではいつまで経っても変わりません。愚かな行為です。その垣根を越えてみれば、「僕じゃない」人達がたくさんいる。その人達の存在を見つめ、そして自分自身を見つめ直さなければ、いつまで経っても、自分の意識の垣根は越えられません。

### —建学の精神に照らし合わせる—

明秀日立生に課されていることは、「建学の精神に照らし合わせ、それに適っているかどうか」ということに尽きます。あなた方は明るく、清く、凛々しい白梅を正しくイメージすることができます。自らの行為が、そのイメージに合っているかどうかを自らに問えばよいのです。

階段を上れば視界が広がるように、生活の中で学んだことも我々の意識を高め、視野を広げます。可能性を高めて下さい。やはり、日々の生活においても、自らの意思で動く、自発的動機をもってしなければ、垣根は越えられないことを覚えておいて下さい。



## 野球応援を謳歌する

明秀日立は2回戦からの出場です。対戦校は磯原高校と江戸川学園高校の勝者となります。

大事なのは野球応援で何を学ぶかです。やらされているでは、何も気づかないし、何も学べない。自ら参加する意志を持たなければ、気づきはあなた方のもとに訪れない。すなわち学べない。

芸術鑑賞もそうであったように、一堂に会し、同じものを観たり、参加したりすることは我々の意識を高揚させてくれます。しかし、そんな場所でも「僕だけじゃない」人達だけでかたまと垣根が越えられなくなる恐れもあります。

みなさんは、ひとりひとり自立した個々が形成する集団であって欲しい。そこで個を感じ、全体を感じ、全体を見渡す目を養って欲しい。野球応援はその絶好の機会となります。

青春の1ページとして野球応援を謳歌しながら、たくさんの気づきが皆さんのもとへ訪れることを祈っています。

## 7月の主な日程

7/3(金)	評議委員会	18(土)	終業式・数学検定
5(日)	ワープロ実務検定	19(日)	野球応援(全校応援:日立市民球場)
8(水)	野球応援練習(5,6h)	22(水)	夏季課外前期 22(水)から 30(木)まで
9(木)	野球応援練習(3,4h)	22(水)	*個別面談 22(水)から 24(金), 28(火)から 30(木)
11(土)	進研総合学力テスト		※ 7/13(月)から 17(金)の別日程もあります。